

2 寄宿舎利用について

(1)令和6年度入学生より以下のとおり、入舎数を制限することがあります

①全校生徒数、寄宿舎の施設状況を踏まえ、入舎人数を決定します。

全校生徒数(最大)：150名(男女比問わず)

入舎可能人数：136名 男子22室(88名) 女子12室(48名)

※少なくとも14名は入舎できないこととなります。男女比を問わない入学者選抜を行うことから、入舎できない生徒の男女比については年度によって異なります。

②1年生、2年生は男女問わず全員寄宿舎を利用することを原則とします。

③3年生は入舎せず自宅等からの通学を希望することができます。

④3年生の自宅等からの通学希望者が少なく、入舎希望人数が入舎可能人数を上回る事が想定される年度は、2年生も自宅等からの通学を希望することができます。

⑤令和6年度以降の入学生が3年生に進級する際、2、3年に進級する生徒の自宅等からの通学希望者が少なく、入舎希望人数が入舎可能人数を上回る場合は、3年生に進級する生徒の入舎を選抜制とします。

※1：この場合、3年生は寄宿舎利用を希望しても入舎できない場合があります。

※2：離島・自宅等から本校までの通学時間のかかる者から優先して入舎することができます。

(2)令和6年度入学生(現中学校3年生)、令和7年度入学生(現中学校2年生)に限る措置

①1年生、2年生は男女問わず全員寄宿舎を利用することを原則とします。

②ただし、学校定員150名が入舎可能人数136名を上回っている現状があります。また、現在の在校生は全員寄宿舎を利用することができる前提で入学しています。

③そのことから、「在校生に対する入舎希望調査の結果、入舎希望人数が入舎可能人数を上回る場合」、1年生は期間入舎(1年を通して舎を利用しない[半年の入舎となる等])となる場合もあります。

※1：本校への通学時間が、概ね1時間以内の市町村に居住している生徒のうち10名程度が期間入舎となる可能性があります。

※2：離島・自宅等から本校までの通学時間のかかる者から優先して入舎することができます。

※3：何名程度の生徒が期間入舎となるかは、在校生の入舎希望者調査が完了する12月中旬に明らかになります。

※4：12月下旬までに、何名程度の生徒が期間入舎となるかを学校ホームページ等で周知いたします。

※5：期間入舎となる者の最終決定は3月下旬の合格発表後となります。

詳細は沖高特支にお問い合わせください 担当：教頭(前川) 098-973-1661

資料1：令和6・7年度の生徒数と寄宿舎入舎可能人数

- 令和6年度：2、3年生全員が入舎を希望すると、5名分の空きがない。

全校生徒141名 3年生：42名 2年生：49名 1年生：50名

入舎可能人数：136名枠(131名枠：通年入舎 5名枠：期間入舎) 5名分の空きがない

→131名枠は通年入舎とする。5名枠を期間入舎で利用（1年生10名で半年交代で利用する）。

- 令和7年度 2、3年生全員が入舎を希望すると、13名分の空きがない。

全校生徒149名 3年生：49名 2年生：50名 1年生：50名

入舎可能人数：136名枠(123名枠：通年入舎 13名枠：期間入舎) 13名分の空きがない

→123名枠は通年入舎とする。13名枠を期間入舎で利用（1年生26名で半年交代で利用する）。

- 令和8年度以降：2、3年生全員が入舎を希望すると、14名分の空きがない

全校生徒150名 1年生：50名 2年生：50名 3年生：50名

入舎可能人数：136名（全て通年入舎） 14名分の空きがない

→3年生の入舎を選抜制とする。3年生は入舎を希望しても入舎できないことがある。

※1：現在の1、2年生は3年間入舎することを条件として入学しており、この学年の入舎希望は優先されます。

※2：令和8年度以降は3年生を選抜制とします。1、2年生は原則として全員が通年入舎します。

資料2：1年生の期間入舎について（令和6年度、7年度入学生に限る措置）

※2、3年生の通学希望者が多く、全ての1年生が入舎できる場合はこの措置は行いません

★イメージ （入舎可能人数を超えた人数に応じて、期間入舎する1年生が生ずる）

男子1室 (最大4名)	一人目	二人目	三人目	四人目	
	Aさん (3年生)	Bさん (2年生)	Cさん (2年生)	Dさん(1年生) 4月～9月入舎	Eさん(1年生) 10月～3月入舎

- 1名枠を2名で利用。
前期（4月～9月）、後期（10月～3月）交代で入舎
- この措置によって、1年生が全員が舎を利用することができます。